

発行所 青山同窓会 新潟市関屋下川原町二 新潟高校内 発行人 齊藤希弐 印刷所 オリオン印刷機

青山同窓会総会報告

昭和四十二年年度

総会 七月四日午後五時より

母校体育館で開催

一、会務報告 齊藤幹事長

二、議事

1 昭和41年度決算監査報告 福山会計監事

2 昭和42年度予算審議

3 役員改選

会 長 鎌富清一郎19回

副 会 長 宮尾益二郎22回

阿部 藤策28回

等々力英男38回

幹事長 齊藤 希弐33回

副幹事長 樋口 均36回

大塚 進弥48回

今湊 良敬55回

江口 良助61回

赤羽 良樹63回

監 事 沢山 敏35回

福山 健39回

先輩寄附 現金二八、〇〇〇円

ビル 九打

懇親会

総会終了後体育館で開催

出席者三六八名、先輩諸兄から

多額の寄贈を受けて盛会のうち

に終了、それ／＼二次会へと向

った。

右承認される。

懇親会

総会終了後体育館で開催

出席者三六八名、先輩諸兄から

多額の寄贈を受けて盛会のうち

に終了、それ／＼二次会へと向

った。

右承認される。

懇親会

総会終了後体育館で開催

出席者三六八名、先輩諸兄から

多額の寄贈を受けて盛会のうち

に終了、それ／＼二次会へと向

った。

右承認される。

懇親会

総会終了後体育館で開催

出席者三六八名、先輩諸兄から

多額の寄贈を受けて盛会のうち

に終了、それ／＼二次会へと向

った。

新年おめでとうございます。今年も明治百年を迎えて、大きく揺れ動いた国運消長の跡を、これからの将来の栄光に懸けて、われわれも国民の一人として深い内省と決意が必要とされております。

「青陵健児の像」 建設資金にご協力を

幹事長 齊藤希弐

わが青山の明治七十五年は、實に剛健を建学の精神として、時流はいかに濁るともわが校風は弥清なり。由來、伝統というものは、言葉によつてのみでは決して理解され継承されるものでなくて、体験的に感覚を通じておのずと体得されるものでしょう。

昭和41年度青山同窓会収支決算書 (皇41.4.31)

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 金額 (Amount). Includes items like 繰越金 (Carryover), 入会金 (Membership fees), 会費 (Fees), 雑収入 (Miscellaneous income), and 合計 (Total).

支 出 の 部

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 金額 (Amount). Includes items like 人件費 (Personnel costs), 通信費 (Communication costs), 印刷費 (Printing costs), 慶弔費 (Funeral costs), etc.

収支差引残高 132,737円 余剰金として積立 100,000円 差引残高 32,737円 (次年度繰越)

昭和42年度青山同窓会収支予算書 (皇42.4.31)

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 金額 (Amount). Includes items like 繰越金 (Carryover), 入会金 (Membership fees), 会費 (Fees), 雑収入 (Miscellaneous income), and 合計 (Total).

支 出 の 部

Table with 2 columns: 科目 (Category) and 金額 (Amount). Includes items like 人件費 (Personnel costs), 通信費 (Communication costs), 印刷費 (Printing costs), 慶弔費 (Funeral costs), etc.

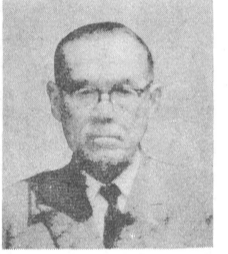
収支差引残高 100,000円 余剰金として積立をす。

多年の功績に対し叙勲

左記の同窓諸先輩に対し、夫々方面に益した業績に酬える叙勲が与えられたので、本会としても心からその栄誉を慶祝いたします。



笹川只一 18回卒 勲五等双光旭日章 (42.11.3)



鹿野 愈 21回卒 勲五等双光旭日章 (42.11.3)



藤田耕二 22回卒 勲四等旭日小綬章 (42.4.29)

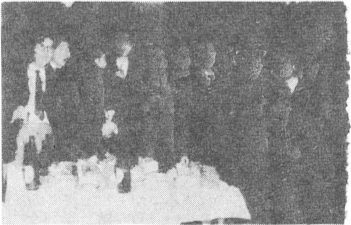
多年地方銀行事業につくした功績による。(大蔵省)

東京青山同窓会報告

第58回 福田 満



くられた。一週前にはビルの前の第一京浜国道側に二本のぼり幕を下げさせたので、あるいは国電の窓から東京青山同窓会の文字を



50回

見たりもいたか知れない。事実、三回ほど間をおいて開いた準備委員会では切角昨年、一昨年と成功させて来たのだから今年は何んとか手をかけず金もかけないでやろうと云うことで前述の「クローネ」に全面的協力を頼み各年度委員は改訂版名簿を連絡する上で一切をまかせる形でやる事に決った。これは何んとしても過少であった。然し現在のやり方で運営資金面から会費は平均二〇〇〇円はとらないと合

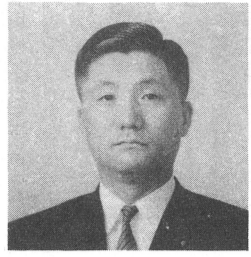


63回

年合的には二十才前後、卒業年度から云えば64、65回前後の諸兄には是非共この仕事を続けてやってもらいたいと思うのである。(三菱商事 勤務)

ご挨拶

参議院議員 五十回 佐藤 隆



青山同窓会のみな様におかれましては、明治百年の記念すべき年にあたり、いよいよ清昌のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年八月二十八日夜半よりの、あの盆を覆えた様な豪雨は、僅か数時間のうちに下越一帯

寛さんを偲ぶつどいと 不識庵同人会

同窓会幹事 小山久一

前同窓会長長谷川寛さんを偲ぶ集いをやろうではないかという案がかねてあつたが、一週忌十一月二十三日が偶々不識庵同人記念会があるのに併せて田中ホテルで催す事にした。

不識庵と言っても大方は分らぬ人が多いのも無理はない、そは屋か何かの名前と思われる人もあるだろう。これに就てはその内猫山の

前同窓会長長谷川寛さんを偲ぶ集いをやろうではないかという案がかねてあつたが、一週忌十一月二十三日が偶々不識庵同人記念会があるのに併せて田中ホテルで催す事にした。

様な、現代の学生達の生活とは凡そかけ離れたソビリした空気が世からとはいへ今から見れば羨ましい環境であつた。

斉藤栄治先生のこと

福山 健

その塩っからい一声が忘れられず

昭和四年の春、小生三年生、学校の近くの製油所にぼやが

校の近くを歩いていたら、教員を訓練の集合に連れて行きました。

東控所に走りこんでみたが時既に遅し、級友は整列している。後列にもぐり込んだがそんなことを見のがす先生ではない。

「誰れかッ、いま遅れてきた者は前に出る。」と例のひびきたるしやも声。列外に出る。

「何処へ行ってたのかッ」 「火事を見に行っていました」 「火事だ？ お前は火事を見る

日を定めて互に健勝を祝し合い懐旧に花を咲かせる習わしになって居るのだが同中人の首領寛先生の祥

月命日が因縁の恐ろしさといわうか偶然にも一致した事に併せ鑑み故人と交遊する有志をお誘いしお集り頂いた次第であつた。

本間孝義 (新潟パブリック建設常務取締役)

斎藤義臣 (村松町教育委員長)

青山貞三

長谷川馨 (医師)

鎌倉清一郎 (現同窓会長)

小嶋源吾 (医師)

鹿野 愈 (社会事業家)

宮尾益一郎 (猫山病院院長)

石川健四郎 (新潟市教育長)

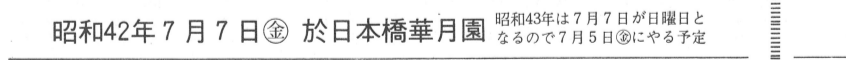
佐藤信太郎 (医師)

原 隆太郎 (新潟製油社長)

大滝由七郎 (保険代理業)

新中54・55期同期会開催

五十四・五十五回の卒業生はいわゆる戦中派の代表的な同級生である。そんな故が大変団結意識が強いようである。二期に互つているのもその時代の複雑さを物語っている。新潟では毎年一月五日に東京では七月七日に、それぞれ同期会が恒例に催されている。



昭和42年7月7日(金) 於日本橋華月園 昭和43年は7月7日が日曜日となるので7月5日(金)にやる予定

事務局より 昨年より皆様にご協力をお願い致して参りました同窓会費は、予定通りの納入を頂きまして深く感謝致しております。

Table with columns for year, number of members, and total amount. Includes '昭和四十二年度 同窓会費納入状況' and '昭和四十三年度 同窓会費納入状況'.

昭和三十二年十月十四日

昭和三十二年十月十四日、うす雲り。 先生は御逝去を新聞で知り、告別式にかけつけた。水道町の御宅はお悔みの客で混雑していたので玄関で焼香して、表の道路で御出棺を待つ、近所の奥さんたち、歌川ブル先生、金沢ゴリ先生など旧師のお顔も見えた。

昭和三十二年十月十四日、うす雲り。 先生は御逝去を新聞で知り、告別式にかけつけた。水道町の御宅はお悔みの客で混雑していたので玄関で焼香して、表の道路で御出棺を待つ、近所の奥さんたち、歌川ブル先生、金沢ゴリ先生など旧師のお顔も見えた。

昭和三十二年十月十四日、うす雲り。 先生は御逝去を新聞で知り、告別式にかけつけた。水道町の御宅はお悔みの客で混雑していたので玄関で焼香して、表の道路で御出棺を待つ、近所の奥さんたち、歌川ブル先生、金沢ゴリ先生など旧師のお顔も見えた。

我以外皆我師也

これは作家吉川英治先生から書いて頂いた色紙の文字である。私がこうして各界の名士の色紙展示即売会を企画したのは、母校が火災で焼け、その復興期成事業の手段としてであった。

正直、幹事という役目には難くない。学校と、同級生、卒業生の間に板ばさみになって、学校の事も思い、同級生の事も考え、両者の利害得失が必ずしも一致しないことが少なくない。

私が焼けてその復興基金が始まった時、私は一方では学校の一日も速かな復興を思いながら、一方では、同級生から出して頂く復興基金の金額が、なるべく少くすむようにすることが、同級生お互いの融和と親睦を維持する一つの要点だと考えて居った。

私の期に与えられた募金目標額を見て、私は両者の事を考えながら、出来るだけ目標額に近い寄付金を集めることは容易でないと思

った。同級生からの直接募金の他に、何か募金に関連した基金集めでも考えなければ、募金額の目標達成は先ず不可能な数字に近いものであったからである。

各期の考え方をそれとなくさぐつてみると、考え方はいろいろであった。強引に目標額を達成するために、同級生に割当を強行する期もあったし、最初から集まっただけのものを寄付すればそれで役目は終りとしている期もあった。

前者の方針で行けば、同級生の和が崩れるような思いがされたし、後者の行き方をとれば、学校の復興が些かでも手間とる、ことになる。こうした二つの思いを両方解決する方法として、私は心の隅に、いつか一度は試みたいと思つて居

た、各界の名士の色紙展示即売会をやってみようと思つた。

私が東京で学生生活をしていた頃、友達一人が毎年暮近くになると、芸能人の書いた色紙を数枚もって来て、良いのがあったら買って呉れという。詳細を聞くと共同募金の一環として、芸能人から

無料で書いてもらった色紙を買ってもらい、その純益を募金に繰り入れる事業に關係しているのだという。うまいことを考えたものだ。

同窓会役員として、もつとも不安であり反問であった。

傍らから新津君がキツパリと返事をした。赤字が出たらその分は私達の責任で負担します、と。聞いた私は、之は大変なことになるかと思つたが、やるからにはそれだけの責任は当然だ、私達の返事を聞いて、小山氏は、それならということでも承して呉れた。

さて考えてはみたもの、実行に移そうとするのが容易でない。資金をどうするか

・協力者を得られるか
・果して、希望する人達が、快く応じて呉れるか

・最終まで進んで貰えるかどうか
どの項目が一つかけても成功はすまい。全部を完全にやりとげなければ、苦労するばかりで成果が得られまい。とつ、おいつ、踏み

きるまでには、尋常ならぬ決意が必要であった。

私は先ず協力者を求めた。この点に幸いなことに、私は同期の新津君の全面的な協力を得られた。経済的にも、精神的にも、力強い協力者であり、良きアドバイザーであった。若し私の試みが、成功したと評価を受けられるならば、その第一は新津君の協力を得られたことに由ると言つて宜しかろう、仕事が容易でないものであればあるだけ、こういうことは一層強く言ひ得ることであろうと思つた。

さて実行にかゝるに當つて資金を暫く貸して頂くことを諒承して貰うべく、二人で青山クラブを訪れた。丁度居合わせたのが小山久一氏(小基旅館主)であった。私達が、計画と主旨を説明し、先ず同級生から直接集めた寄付募金の中から、資金として幾つかを暫く融通させて頂きたいことを説明すると小山氏は、母校の為にそう言うことまでやろうとする考えは大いに歓迎するが、果して成果をどの程度期待出来ると思つて居るか知らぬが、万一赤字が出る場合、どう責任をとるのか、というお尋ねを出された。

不安であり反問であった。傍らから新津君がキツパリと返事をした。赤字が出たらその分は私達の責任で負担します、と。聞いた私は、之は大変なことになるかと思つたが、やるからにはそれだけの責任は当然だ、私達の返事を聞いて、小山氏は、それならということでも承して呉れた。さて考えてはみたもの、実行に移そうとするのが容易でない。資金をどうするか

相手を得た協力心を動かすために必要な誠意は、まずこういう点から始めるべきだと考えた。

便箋二枚に巨る筆書きの依頼状は、三百人近く分を書くのには、字の上手な人をアルバイトに頼んだ、之は結果的に大変良かったと思つた。印刷でない依頼文は、読む人の印象を大いに深くしたらしい。色紙は原則として三枚、これは予備と、必要の両方を考へての枚数であった。ペニヤで、いたまぬように上、下をカバーし、可否の返信、ガキに大体の出来予定日を書きこんでもらい、返送用の封筒には、私の宛先を書いて切手をはり、なるべく余計な手数をかけずに投函してもらえよう充分心を配つた。一方地元紙は絶えずタン

ネンに眼を通し、名士が来る記事を見ると早速関係方面に予定を聞き、新津君と一緒に宿泊先あるいは用先におもむいて直談判に及んだ。こんな時、知事、市長の署名のある趣意書は、信用の上で大きな力となった。白井義男、呉清源、柳原白蓮の諸氏にはこうして書いて頂いた。今ふりかえると、かすかではあるがなつかしく思い出されて来る。

この計画を実行させる動機に、もう一つ重要な、又幸運なことがあつた。当時の月刊雑誌に、政界、経済界、文学、芸能、スポーツ、教育、社会事業等当時正味各界に中広く活動をして居られる名士達の住所録が、附録に添つて来た。

対象になるような人達を選定するにも大いに参考になったし、宛先が、手数をかけずに整理出来たことは、どんなにか助かった。

逆に言えば、こういうものが入手出来るというので、実行しようと思つたということになる。

私は計画の具体的な進め方について次のような項目にのっとり行つた。

①色紙を郵送する人。②地元の人とか、属々新潟へ来られる人には直接お目にかつて、その場で書きしてもらふ。郵送用の趣意書は、学校長、同窓会長の連名捺印の形式で印刷したが、持参する趣意書には、知事、市長の添え書きも頂いてつけ加えた。そして郵送するお願ひの手紙は、印刷をせず便箋で良いから必ず筆書きをする

紙に書く自信がない、そこで些少ながら寄付金をもつて之に代えたいと思つた。このお二方には、別にという手紙に金一封を同封して来て下さつた。

「お叱りのお手紙恐縮しながら拝見いたしました。御心情を乱しました失礼の段、何卒御寛容願ひ上げます。

実は私共のこの企画には、いろいろな方面の御意見を伺ひしました。長い伝統ある母校の一日も速い復興を、将来の人間の教育養成に目標をおく時、異内は勿論、日本にとつても、場合によっては世界のためにも、極めて大事なことであり意義のあることであるといふ考え方の下に、どうしても成功させねばならぬ、そういう決意と意気込で事に当れ、という大半の御意見でありました。事実以下の挿話を書こう。

永井荷風、高峰秀子、淡島千景、湯川秀樹、緒方竹虎、石橋山山、長谷川是親、長谷川町子、金田一京助、町春草、木村義雄、武者小路実篤、着々と応諾の返事が来、色紙も返送されて来る。私は、応諾の返事に礼状を書き、到着の際にも一度礼状を書いた。誠意は、こういう些細な手間に表わさねばならぬ成果を結実し得ないという考え方からであった。

参考のために、この間の一、二の挿話を書こう。

嶺山政道、広津和郎の両先生は全面的に賛意を表面されたが、色紙の挿話を書こう。

「お叱りのお手紙恐縮しながら拝見いたしました。御心情を乱しました失礼の段、何卒御寛容願ひ上げます。

実は私共のこの企画には、いろいろな方面の御意見を伺ひしました。長い伝統ある母校の一日も速い復興を、将来の人間の教育養成に目標をおく時、異内は勿論、日本にとつても、場合によっては世界のためにも、極めて大事なことであり意義のあることであるといふ考え方の下に、どうしても成功させねばならぬ、そういう決意と意気込で事に当れ、という大半の御意見でありました。事実以下の挿話を書こう。

永井荷風、高峰秀子、淡島千景、湯川秀樹、緒方竹虎、石橋山山、長谷川是親、長谷川町子、金田一京助、町春草、木村義雄、武者小路実篤、着々と応諾の返事が来、色紙も返送されて来る。私は、応諾の返事に礼状を書き、到着の際にも一度礼状を書いた。誠意は、こういう些細な手間に表わさねばならぬ成果を結実し得ないという考え方からであった。

参考のために、この間の一、二の挿話を書こう。

嶺山政道、広津和郎の両先生は全面的に賛意を表面されたが、色紙の挿話を書こう。

「お叱りのお手紙恐縮しながら拝見いたしました。御心情を乱しました失礼の段、何卒御寛容願ひ上げます。

名士の色紙 展示即売会

— 母校復興のために —

47回 風間 勳

風間印刷所 代表取締役



企画が進行を始めた以上、死なぬ限りは中途放棄出来ない、今思えば、そんな感じの悲愴感の中に私の試みの成功が、学校の復興資金に結びつくこと目標があり責任感もあつた。他の人にバトンタッチをしたり、以後の手紙を肩代りしてもらふには忍びなかつた。

私が考え、私が始め、私がこれまでやって来たことは、私の手で完了させたかった。それが私の夢を尤も有意義に実現させるべき方法であり手段なのだ、私はそう思いたかつた。そう思った。

その年昭和三十年の秋十月、小林デパートの展示会場を無料で開放して頂いた上旬の土、日の二日間展示会を行うべく、集つた色紙のプログラムの作成、新聞、ラジオ等への報道の依頼等についても準備を整えた。

所が十月一日、思いもかけぬ新湯大火で、この展示会は、当分の間延期の止むなきに至つた。若し私の展示期日が、もう一週間早く計画されて居たら、九月三十日の夜は飾りつけを終つた日の苦だつた。若しそんな不運な巡り合せになつたら、二〇〇余点の心のこもつた色紙は全部灰になつたらうし、私は恐ろしく泣くに泣けない気持ちで忘然自失したに違いない。正に地獄の一そとびであった。唯こうした事態の惹起のために、私は色紙を書き下さつた百余名の人達に、展示会場の大火罹災による、予定日間の延期事情を、病床の中で書かねばならなかつた。

書おくれたが、この仕事の途中で昭和三十年の一月、私は結核をこじらせて床上に伏す身となつた。心は焦りつ、も、たおれた當時は絶対安静の身、他人に指図をしながらの仕事の継続は、私にとつては辛い心労の重なりを覚えた。何となく御許し頂きたいと思つた。色紙もお送りしました。お叱りの趣きは充分反省し、私のこれからの戒めとしてまいります。一人でも二人でも、すぐれた人間を一日も速く社会に送り出す校舎の復興のために、まげて御承知頂けませんでしようか……」

私は些か方便と誇張の中に、しかし熱意をこめて手紙を書いた。巻紙に墨書きで、やがて間もな

られるような気もされる。夢の正夢 ついに実現

新湯大火から略々一年後、復興の夢が実現する日が来た。私の夢が実現する日が来た。前の晩、私は取て床の中から起き飾りつけ作業を見に現場までおもむいた。息をきりながら階段のぼりつめた私の眼に、集つた色紙が涙にかすんで一杯溢つた。どの色紙にも深い愛着が感じられた。出来れば一枚でも手放したくなかつた。それはしかし、未練であり女々しい感情であつた。展示会の二日間、私は店の事務員に何でも足を運んでもらつて、売約の状況を刻々と報告させた。初日の一時間位後には、目ぼしいもの殆んどに赤札がはられてしまつた。うれしい、良かつた、と思う感情の反面、大きく育てた娘を嫁にやる時の親心のような複雑な悲しみを私は払いきれなかつた。いつの日か又こんなことをやる日が来るだろうか、恐らく私の生涯に、もう一度こんな思いを味わう時は先ずあるまい。

こんな夢をえがきながら、私は後輩の在学生諸君を始め、若き同窓の人達にお願ひをした。学業に励み、有能な人物となつて母校の名を高めて頂きたい。県高という名前、青山魂という呼び方が、どこにでも認識して貰えるようになって欲しい。

それは、各人にとつてのみでなく、新潟のためにも、日本のためにも、場合によっては世界のためにも大なる貢献をする事になる。その心がそのまゝ、長い伝統となつて、そのまた後の後輩達によつて引継がれ、更に大きく育てられて行くことであらうと思つた。

その時私が若し、全世界の名士を相手に色紙展示即売会を開く機会を持ち得たとするならば、この企画では全面的な支持を得られることを私は信じるような気がする。その機会とその日が来ることを夢みながら私の体験を綴つて見た次第である。

私の希い

私は心のどこかに、何か有意義な社会的事業の為か、あるいは母校の百周年にでもなつたら、今度は、世界の名士を相手に色紙の展示即売会をやつて見たらという、かすかな願ひの芽生えを自分で感じる。

政界、学界、芸能界、スポーツ関係、宗教界等の世界の名士の色紙展示を。この新潟で開くことが出来たら、どんなにか愉快であり、意義深いことであらう。

こんな夢をえがきながら、私は後輩の在学生諸君を始め、若き同窓の人達にお願ひをした。学業に励み、有能な人物となつて母校の名を高めて頂きたい。県高という名前、青山魂という呼び方が、どこにでも認識して貰えるようになって欲しい。

それは、各人にとつてのみでなく、新潟のためにも、日本のためにも、場合によっては世界のためにも大なる貢献をする事になる。その心がそのまゝ、長い伝統となつて、そのまた後の後輩達によつて引継がれ、更に大きく育てられて行くことであらうと思つた。

その時私が若し、全世界の名士を相手に色紙展示即売会を開く機会を持ち得たとするならば、この企画では全面的な支持を得られることを私は信じるような気がする。その機会とその日が来ることを夢みながら私の体験を綴つて見た次第である。

紙に書く自信がない、そこで些少ながら寄付金をもつて之に代えたいと思つた。このお二方には、別にという手紙に金一封を同封して来て下さつた。

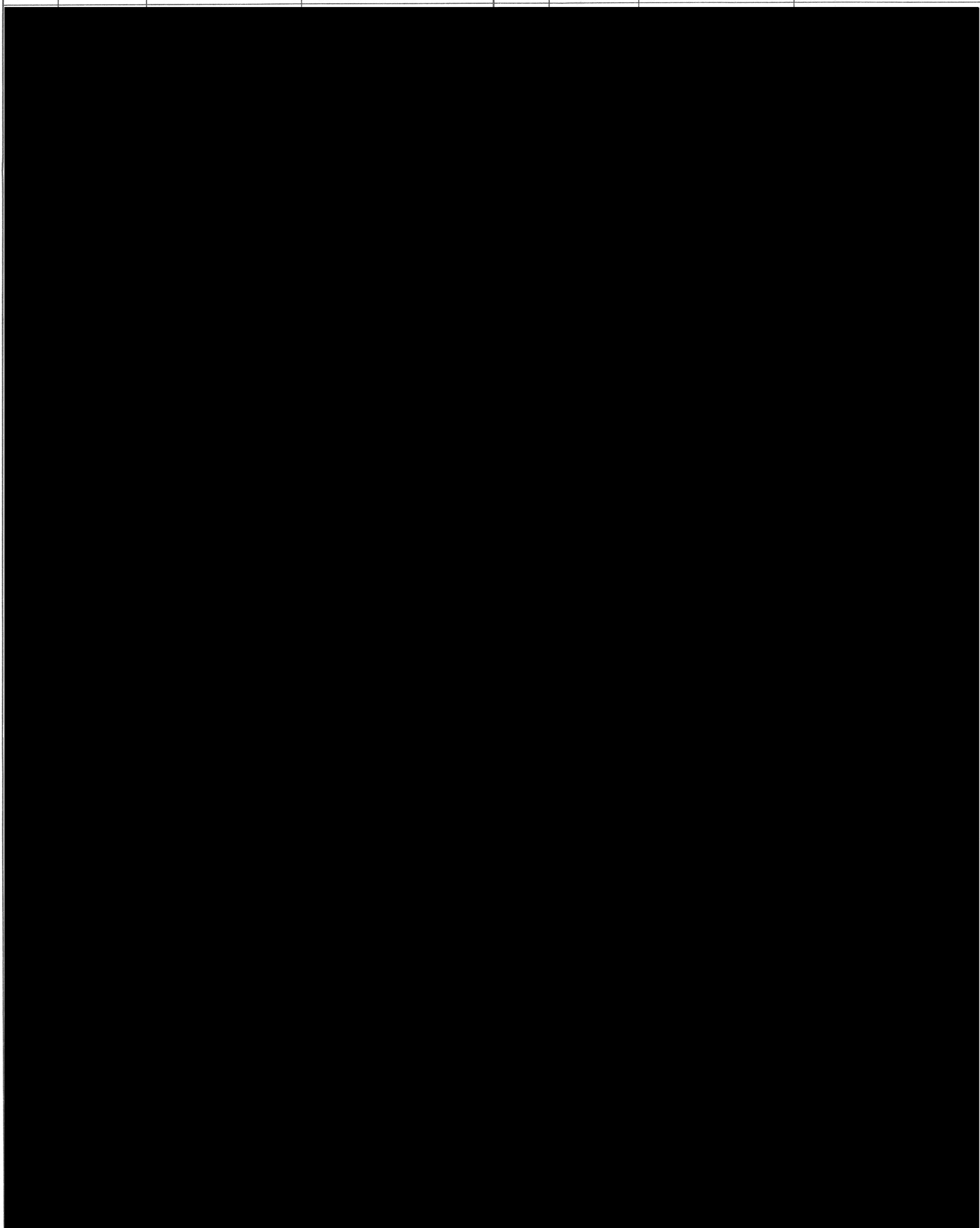
別の意味での有難さを、私は深く感じた。このお二方には、別にという手紙に金一封を同封して来て下さつた。

一方送付する色紙の方も、準備を終え次第投函はじめた。折るよな思いをこめて私は投函した。やがて数日、応諾の返信第一号が来た時、私は何となくうれしく一方愈々戦闘開始という重圧感も覚えた。大山康晴、升田幸三、高川秀格、吉野秀雄、吉川英治、高浜虚子

紙に書く自信がない、そこで些少ながら寄付金をもつて之に代えたいと思つた。このお二方には、別にという手紙に金一封を同封して来て下さつた。

紙に書く自信がない、そこで些少ながら寄付金をもつて之に代えたいと思つた。このお二方には、別にという手紙に金一封を同封して来て下さつた。

卒業回数	氏名	勤務先	住所	卒業回数	氏名	勤務先	住所
------	----	-----	----	------	----	-----	----



物故会員

謹んでお悔み申し上げます

卒業回数	氏名	死亡年月日
20	近藤 義一	42. 10. 10
22	佐藤 芳男	42. 8. 28
28	里村 大仁	43. 1. 6
33	江川 清松	42. 12.
32	中林 宗光	42. 8. 4
34	鍵富 寿吉	42. 8. 11

新年会開催御報告

第63回 新年会

1月3日 田中ホテル
会費 1,500円 35名出席

第66回 新年会

1月4日 行形亭
会費 1,500円 30名出席

第69回 新年会

1月2日 吾妻旅館
会費 1,300円 45名出席

エスキモーと オーロラの国

四六回 伊狩 章

新潟大学文学部助教

しばらくアラスカにおり、エスキモーの生活ぶりを見てきましたので、その話をすこし書きます。アラスカといふと、私たちが日本人は、一面に白ガガイの雪野原と原始林、一年中氷にとざされた北極といふふうな考え、エスキモーといふと、氷の小屋に住んでいる珍奇な人種という先入観をいだいていますが、それはごく一部にすぎません。まずその辺から誤解を正しておきたいと思ひます。

たしかにアラスカの北部は北極圏です。冬は長期にわたる、エスキモーといふと熊のように冬も眠るしかありません。しかし、内陸部から南の海岸地方にかけては緯度のわりにさほどの寒さはありません。風がないので寒気がそれほど強く感じられないのです。また設備が良く、不快な思いをしないのです。

帝石・目石の進出している油田地帯、アラスカ沿岸や、日本アラスカ・パルプの工場のあるシトカあたりは、寒さのつらさはまず北海道程度のもので、と言つてももちろん相当下がります。真冬の一月間はフェアバンクスで連日マイナス三〇度から四〇度となります。私の滞在中では最低零下四八度の日が一度ありました。

なほ、今までの記録では、一九三四年に零下五三度(華氏で六六度)というものが最低です。これは日照時間が少ないためにもよるのです。この夜の氷の厚さは少しこたえました。

冬至を過ぎた二ヶ月間、昼は四時間、夜は八時間、殆ど一日中電気がつけっぱなし、という状態が続き、これが北極圏のパロウの町あたりだと二ヶ月間全く太陽の顔を見られませんが、

二月二十一日はじめて一分間だけ太陽が出ますが、その時の喜びは何ともいえないものがあるのです。フェアバンクスではそれほどではありませんが、それでも一月下旬になって日照時間が六時間に回復しますと土地の子たちもさすがに表情を明るくします。何となく春が近づいたという感じでした。

その氷の夜の夜空にロマンチックに輝くのがオーロラです。土地の住人たちは馴れっこになって、さして感激もありませんが、私や家族は冬の間のオーロラの出るたびに感嘆し、あきることなくながめました。とくに十月のはじめ、最初に見たときの感動は「はるけくもオーロラの国に来つたもの哉」といった感慨と一緒に、忘れられぬものがありました。

科学的なことはよくわかりませんが、アラスカ大学地球物理学部の赤祖父俊一教授(長野県・東北出身)がオーロラの世界的権威で、その方から聞いたところでは太陽から放射される磁力線が地球の磁場(南極と北極)に影響されて光るものだとおっしゃいます。オーロラとはローマ神話で「暁の女神」のことを云う由、夏でも出るので、夏は一日中昼間で明るくて見えず、結局秋から冬、それも夜十時すぎの澄みきつた夜空が一番よく見えるわけです。

私の見たものでは、クリスマス夜の見たものが最大で、また最もすばらしい眺めでした。はじめ、大きな光の帯が北の空に出ます。青い色、ときに下部が薄いピンク、また黄、緑色のものもやがてそれが三、四本にわかれ放射状に北から南にひろがる。それぞれがまた地上から空へのび

陸部の山間に住む内陸エスキモーはカリブヤムス(トナカイや大鹿のたい)を獲り、その肉で暮らしていますが、海岸エスキモーは主として鯨・アザラシ・セイウチで生活しています。そしてアンカレジ・フェアバンクスなど都市周辺のエスキモーはすっかり文明化し、アメリカ的な家に住み、ユートンとパンの暮らしています。四種の中では、アラスカ・エスキモーが一番文明化し、その次がデンマークの援助を受けたグリーンランドで、一番遅れているのがカナダ・エスキモーです。

人口は約七万人、そのうちアラスカには約二万人がいます。一時白人との接触から生じた結核その他の病気が、肉、獣類の大飢饉のために人口が減少しましたが、最近米政府の社会保障と保護政策によって増加しつつあります。

生活のありさまは、都市部のごく一部を除くアザラシのエスキモーが昔ながらの狩猟生活で暮らしています。狭い一部屋(ふつう縦五メートル、幅四メートル位)だけの小屋に、平均一家族六人が住み、上水道も下水もない、大部分の小屋には台所も便所もない、というくらしぶりです。暖房も明りも鯨の油をたくだけ、夜だけの冬期間は全じつとして冬籠りするほかありません。結核・皮膚病が多く、また近視など眼の悪いものも多い。背が低く、ガニ股で、いわゆるズングリ、ムックリ型、皮膚の色も何となく青黒い褐色です。ただし顔が日本人に非常によく似ていて、蒙古型の典型で、民族の発祥という問題では興味があります。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

もともとこれはごく一部のインテリ・エスキモーのごときで、大部分は樂天的で、その日暮しを苦にせず、陽気にすごしていました。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

もともとこれはごく一部のインテリ・エスキモーのごときで、大部分は樂天的で、その日暮しを苦にせず、陽気にすごしていました。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

もともとこれはごく一部のインテリ・エスキモーのごときで、大部分は樂天的で、その日暮しを苦にせず、陽気にすごしていました。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

もともとこれはごく一部のインテリ・エスキモーのごときで、大部分は樂天的で、その日暮しを苦にせず、陽気にすごしていました。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。

もともとこれはごく一部のインテリ・エスキモーのごときで、大部分は樂天的で、その日暮しを苦にせず、陽気にすごしていました。

エスキモー語と、アザラシの毛皮で作った「パーク」を着まわす。上着もズボンも靴も脚絆(マクラックス)これもエスキモー語も、みなアザラシ製で、非常に暖かく、これを着ていけば零下三〇度位まで何時間でも戸外に居られます。なお内陸部では、アザラシの代りにカリブの皮を使います。またエスキモーの遊戯とスポーツをかねた遊びに「トス」というものがあります。大漁のときや何かのお祝いをするもので、鯨の大きい皮を、数人ないし十数人に意見がでたのですが、そのときにエスキモーの学生が主人公の瀬川川松に共感する意見を述べ、同情させられました。毎年数名のエスキモーがアラスカ大学に入ってくるのですが学力が低くて大部分は落伍しますし、その他彼等の置かれていた社会環境の問題、人種的な劣等感などから、いろいろ悩むことが多いようでした。

たまたま、エスキモーの学生は女の子にモテない、黒人はその点非常に腕がいい、黒人学生とのデートの相手はいつも目につくような美人の金髪白人女学生です。それもまたいさゝか微妙な理由があるようですが、ともかくエスキモーの方は全くダメです。いつもシヨンボリと男同士で歩いていました。当然結婚難で、そんなことも悩みの種の一つでした。



アラスカ大学文芸学部にて

我が期のつとめ

大東亜戦争も末期の昭和十九年遂に学徒勤労動員令が下った。吾々五七二期生も、その大部分が名古屋方面へ出動、航空機生産に兵器生産にと、只管皇国必勝の一途に燃えて日夜全力を注いだ。また一方これより早く十七年からは、海軍甲種飛行科練習生に海兵に、そして陸士にと、国家の危急に、燃える熱血を制し切れず勇躍半業半兵にして国防の第一線に赴いた者も多く、五年制の中学校生活のうち、全員揃って勉学出来たのは三年間。その先は逐次分

同期の集い

斯うした終戦後の何もかも苦しい、混乱した世相の中で、バラバラに散って連絡も仲々つきかぬ中であって、誰言うとも二人、五人、十人と次第に消息も判明しはじめ、昭和二十三年秋には、斉藤栄治教官(シヤモ)他を囲んでドロップを飲んでの第一回同期会がスタートした。再出発を誓って初顔合わせが実現した。雨来年一回の会合は継続して来たところであるが、昭和四十一年春の会合においては、吾々も既に四十才、さらに一層の団結を強めようではないか。との気運がもたらされ、消息調査を怠らずに実施することをお勧めされた。歳暮も迫った十二月二十七日、第五回通響国会が召集されたが、冒頭に「解散」となり、昭和四十二年一月十九日、衆議院議員選挙が実施され、同期の佐藤隆君が第二区から立候補。この斗いにあたり、吾々も出来る限りの支援、激励を惜しまなかつたが、天運利あらず、僅差で栄冠をかち得なかつたことにはまことに惜しむも余りあることであつた。この斗いをふり返つて会合した同期の有志から「自分の生きているうちに、しみじみ」とか「或いは時局、社会問題等何かと交流し合つたならば、お互い何らかの得るところがあるのではないかと提案があり、討議の結果「毎月一回集まる」ことに意見の一致を見、回を重ねるうち、六月の会合に於て、「毎月第三日曜日の午後六時頃から東通小ホール本館で会合」の名称を「三月会」とすることに決定した。即ち、三月会とは、言わばサラ的な親睦

- 活動の名称であつて、五十二期生ならば誰でも、随時出席出来ることを確認した。
 - 本年度の同期会は八月二十八日夜、田中ホテルで、岩野、木村両恩師を囲み、四十名の出席で和氣霽々、盛大に挙行された。たまたま当夜は、豪雨災害が始まった時点に当り、会合半ばから風雨が激しさを増し、河川の氾濫や被害の発生が懸念されていたところ、八月二十九日午後、佐藤隆君には一瞬にして、御両親と二人の愛児を失なう災害に見舞われたことは皆様へ承知の通りであります。
 - 父君の補欠選挙に決然立候補した同君に對して、青山同窓会各位から温かいお言葉を、絶大な指導を賜わり、お陰で堂々勝利の栄冠を得させて頂きましたことにつきまして本紙を通じて五十二期生一同、心から厚く御礼申し上げます。今後も一層のご指導とご鞭撻を賜わり豊かな政治家に成長させますようお願い申し上げます。同期生一同も親身になって同憂共苦の心で努力したいと存じます。
 - 以上雑駁ではありますが、三月会の経過を報告申し上げます。至らぬが吾々も同窓会各位のご指導とご鞭撻を切望する次第であります。
- おわりに**
- 三月会には会長などの所謂組織的なものはありません、あくまでも同じ立場で集まり、楽しく、そして生涯交わつてゆける期でありたいと念じております。しかし自分
- 間、椎谷、筑波、津野の三名が世話人となつておりますのでお気軽に「用命」下さい。
 - 椎谷正男 新潟市関屋堀町一 一八六九
 - 耳鼻咽喉科医院
 - (電) 六六一二八五〇
 - 筑波電子 新潟市医学町通
 - 東邦産業KK内
 - (電) 二八一〇一六八
 - 津野正平 新潟市役所(秘書課)
 - (電) 二八一〇一〇〇
 - 小沢興栄 県庁土木部道路建設課
 - (電) 二二五五一代表

佐藤芳男さん 追慕の記

二〇回 笹川加津恵
新潟県選挙管理委員長



故 佐藤芳男氏

「過ぐる夏の夜は大変楽しかった
です。誠に思い出し出でればは
政治評論家の唐島基三さんから
私へ寄せた便りの一節です。一昨
年の夏の夜唐島さんと佐藤さんと
私の三人で新潟市の某所で唄ひ且
つ語り朝の一時過ぐる頃迄楽しん
だ二日間でした。二人共清元の名
手で佐藤さんは知る清元喜久
太夫の直弟子で芸名は清元喜久
と云う名取りで、唐島さんはテ
レなどで見るとは真面目な人な
りですが、端唄をやり、今正式な
清元習業中だったので、云は、
粹人の一人二人で交互に清元を
語り合っていました。清元を
楽しそうでした。偶々佐藤さんか
ら政治の話が出ましたが、政治の
話ばかりと云う唐島さんの発
言があつて二人は芸道一筋に夜を
過していました。

佐藤さんは時々端唄や都々逸の
名文句を書いて唐島さんに示して
いましたが、「佐藤さん大文字が御
上手ですね」なんか唐島さんが云
っていました。確かに佐藤さんは
多芸多能の人でした。

阿部助哉氏
当選

尚三九回阿部助哉氏が昨年一月
の総選挙に第一区より立候補当選
す(追記)

杯のんでも後が出て来ないスゴ
ゴと壇を下りて来た事がある。此
の話を佐藤さんにしたら佐藤
さんは大いに笑い、君は無理が通れ
ば道理が引込むと云う事を知って
いるだろう君は無理に拍手を求め
て道理を引込めたのだよと大いに
戒められた事がある。

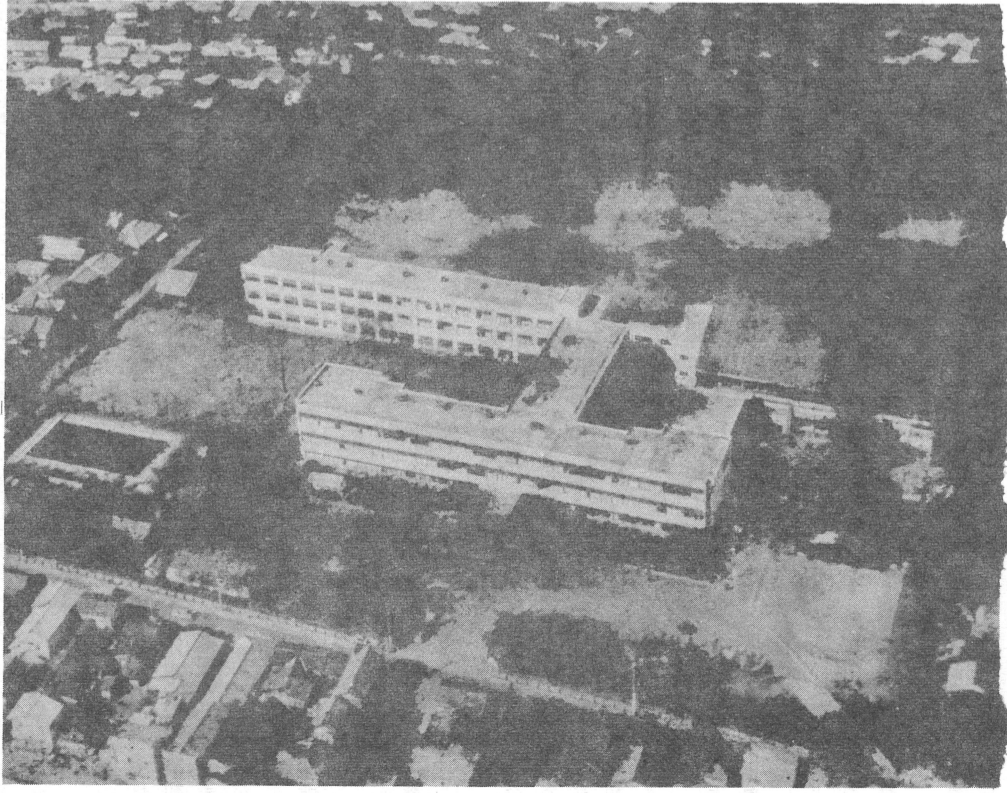
若い頃の佐藤氏の演説はほんと
うにうまかつたね私は新潟県選
一と思つていたが此う云つた様な名
文句はだん／＼流行しなかつた
と昔の様に熱弁でなく口熱した演
説に変わった事もある意味では先生
の人気の変化があつたのではない
かと思う。

佐藤さんと私はほんとうに悪
友であつた、悪友と云うのは楽し
いものだ。
早稲田在学中に遊蕩費に窮して
困つた事があつたが其の時佐藤
さんの提案で高利貸から金を借りよ
うと云う事になつた、二人で本郷
亭で居合せた十一人の男女にどつ
ちが美男子かを決める無記名投票
をさせた事があるが結果は十対一
で私が圧倒的であつた。其の中に
日本で最後の村岡(タイコモチ)
であるといわれた吉原の横川忠七
も入つていて其れも私に投票し
たのだから彼が私よりも美男子
ではなかつた事になる。然し十
も十対一で自分が勝つたと云つて
いた。

ある時の演説会場で亀田小学校
であつたと思うが、其処にいる彼
を指さして、佐藤さんと私と美男
子投票をした事があるが、彼には
一票しか入らなかつた。諸君も候
補者をよく見よ自信のある投票を
して下さい、などと云つて笑わせ
た事があつた所も亀田であつたの
で時々此の事にふれて酷い男だと
云つて二人で笑つた事があるが其
に無邪気な子供の様な政治家で
あつた私は彼を惜しんでいる。
又古町八番町の一角に小黒館と云
う洋食屋があつてよく二人で出掛
けたものだが或る時私は彼の
鼻をあかしてやろうと思つて密か
にコップを忍ばせて便所に行き私
の小便を入れたコップをソット彼
の前に置き比のビール飲んでくれ

ないかとすめた事があつた。其
の時佐藤さんはジツと比のコップを
見つめていたが何だこれは小使じ
やないか然かも林病の小使だぞ。
おいみんな見ろ、比う煙りの様な
のが立ち上つているのは林病の証
が立ち上つて行つたのではない
かと思つている。
彼の亡くなる半年許りに、亀
田の佐藤ヨシオさんが死んだと
云うラジオがあつたさうで、私の
所へ知らせ来た人がある。全く
ビックリしてテレビにらめつこ
をしていて其んな事実はなく、
或る書店の主人だとわかつて安心
したが、佐藤さんが拙宅を訪れた
時、此の話にふれて大笑いをして
いや／＼云う誤報があると長生
さするもんだ等云つて二人で大い
に喜んだ事がある。先にも触れた
が彼が長命を望んだ人は滅多にな
い。

環境整備も進み 生れ変わる校地の全景



環境整備も進み生れ変わる校地の全景

小粒だが笹川加津恵の三人男など
何度も書かれた事がある。私は身
体の具合が悪い時、君と吉川君が
笹川の奴も呼ぼうじやないかなん
て云つて居るかなと、時々思ふ事
がある。
三人あつた世で遇つた時はどんな
に賑やかな楽しい話が出来たろう
と鬼も逃げ出すんじゃないかと思
つた。
ほんとうに私は急げ者なので原
稿を引受けてから放つて置いた。
漸く十七日の朝になつて一氣に書
き殴つたので吉藤さんにもすま
ないし同窓会の諸君にもお詫びを
する。
十七日朝。

政治の面でもそうだが、いろい
ろの面でもよく反対の事実を故意
に正当の事様に云う面白く僻が
あつた。例えばいつもおれは女に
もてる君などはおれの足もとも
及ばない、第一君は鏡を見た事が
あるかいなどとよく云つていた。
ある時其れじやと云うのである料
亭で居合せた十一人の男女にどつ
ちが美男子かを決める無記名投票
をさせた事があるが結果は十対一
で私が圧倒的であつた。其の中に
日本で最後の村岡(タイコモチ)
であるといわれた吉原の横川忠七
も入つていて其れも私に投票し
たのだから彼が私よりも美男子
ではなかつた事になる。然し十
も十対一で自分が勝つたと云つて
いた。

暮や将棋は勿論、大体勝負事は
大嫌いで、競馬や競輪などで一度
も馬券や車券を買つた事は見た事
はない。株なども親譲りで相当次
山持つていたのだが例の高利貸の
一件で半分売却したるから株
式で一勝負なんかは思ひも寄らな
かつた。只晩年岸さんから聞いた
が必らずもかるから買つてくれ
なんて云つて、大枚の金を持って
来た事があるが其時は二人で買つ
てもうけた事がある。
其れからも一度は亡くなる一年
前に藤田組が必ずあがるからと
云う事で相当の大金を持って来た
が私も一緒に買つてもうけた事
があるが是れが一生を通じて株を買
つた只二つの経験だと思つた。
其のせ選筆という大ばくちをや
つていたんだから人の心なんか分
らんものだと必々思つている。
兎に角大腹でせせ／＼しない明け
放しの性格が人に親しまれたりし
たが、反面離れて行つた人もある
のではないかと思う。

ある時、私を呼んで此れは自家
發明の不老長寿の薬だと云つて
私にすすめたが、みかんのしぼり
汁と蜂蜜と何かの薬を、入れたの
であつた。私は酒は駄目だが此
な旨いのは何杯でも飲むぞとコッ
プでゴクゴク飲んだが彼はニコ
ニコ笑つて居る。
儲ける段になると足腰が全く立
たぬ、其の時の名薬は実は「チウ
」であつた。種明かしをされたが漸
く家へ帰つて来て眼を廻わしたり
グロ／＼やったり酷い眼にあつた
がこんないたずらも時々やる事
があつた。

晩年よく私は佐藤さんに向つて
鷹鷹という言葉を使った。鷹は君
で鷹は君だよ。第一、二人の演
説を聴いていると君は下手糞で隆
君の方がズツトうまいと云うと盛
んにその理由を聴きたがる。君は
聴衆に向つて上手な演説をし様と
するし、聴衆の拍手と笑いを求め
る誠実が入つていないぢやないか
隆君のは熱と誠実其の物だ、おれ
の様な聴き上手は演説一つでも鷹
と鷹の区別はつくと時々話す事
があつたが彼れはいつも眼を細く
て喜んでたね。それに君は道楽
者で財産を失ひ女の事を誇張して
しゃべるが鷹を見る彼れは実に真
面目で浮いた話なんか一つもない